

会報 エコネットはんのう

編集・発行 / はんのう市民環境会議

「^{てんらんざん や つ}天覧山谷津の里づくりプロジェクト」

現地での作業が始まりました！



1月初旬に発行した「谷津田の作業にとりかかろう！第1回開催概要」でお知らせしましたが、11月から「天覧山谷津の里づくりプロジェクト」の現地作業が行われ、本格的な活動が開始されました。

所在地などの概要

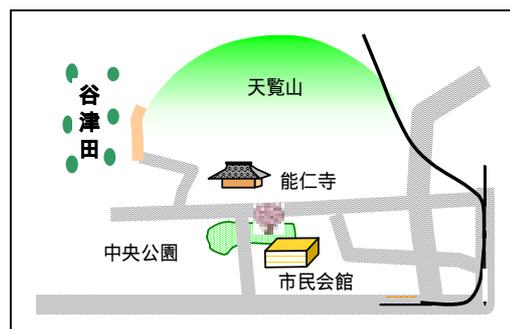
天覧山の北西にある湿田(休耕田)の一部を、所有者から市が借り受け、はんのう市民環境会議が管理・運営していきます。

土地の所在：大字飯能 1120 番ほか4筆

面積：3,321 m² (約 1000 坪)

地目：田

天覧山・多峯主山周辺は、景観に優れ市民に親しまれる緑地として、以前より景観緑地に指定されています。今年4月からは、谷津田を含めた一帯が新たに指定されることになり、総面積は約97ha(東京ドーム21個分の面積に相当！)となります。それにより一層の保全・活用が図られる予定です。



借用前の状況（H19年3月）



葦やカヤが一面に繁茂し、一部で土が乾燥している。水路も土砂等で埋まり、わずかな窪みとなっている。

平成20年1月20日（日）の作業状況 22名参加



11月に引き続き、葦などの刈り取り作業。土砂で埋まった水路を掘り起こし、水路づくりを始めました。

平成20年2月24日（日）の作業状況 18名参加



上流部の沢・水路の整備とともに、あぜ道づくり。日当たりの悪い上流部分は、溜め池にする予定。右の写真は、田へ降りる階段を、間伐材を使ってつくりました。

11月、1月、2月と、これまで3回の現地作業を行いました。一面に繁茂していた葦やカヤなども予定どおり刈り払われ、見通しのよい谷津田となりました。

上流部は湿地となっており、掘り下げるとすぐ水が湧き出してきて、水溜りとなります。場所により長靴が膝近くまで埋もれることもあり、かつて田んぼであったことを体感できます。また、葦の根が縦横無尽に張りめぐり、根が邪魔をし水路づくりも思うように進みません。寒い時期ですが、少し作業をすると上着がいらなくなるほど体が暑くなります。

3回の作業でほんの少しですが、溜め池部分の形ができてきました。これからも少しずつですが、作業を進めていきますので、ぜひとも皆さん、ご参加ください！

部会等活動報告（11月～2月）

《自然環境部会》

2月10日（日） 自然観察会「冬の里山バードウォッチング」の巻

前日の大雪で開催が危ぶまれましたが、当日は冬晴れとなり、絶好のバードウォッチング日よりとなりました。主に、天覧山谷津を中心に、冬鳥を観察しました。

降り積もった雪の中、カシラダカ、ルリビタキ、シロハラ、イカル等16種類が確認できました。参加者は8名でした。

《地球環境部会》

11月28日、12月26日、2月27日 いずれも水曜日の
午前9時半から正午まで 森のようちえん 森づくり事業協力

市が所有する美杉台公園の東側にある緑地（森のようちえん）で、主に敷地内の整備作業を行いました。

11月、12月は、下草刈り作業や樹木の名札付けを行いました。

2月は、北風の吹く寒い中でしたが、苗床にヤマユリを移植したり、天狗のウチワ?のような葉をつけるハリギリ（針桐）などの種を蒔きました。



《3部会合同会議》

○第3回「桜の森計画」説明会 11月24日（土）午後7時～9時 13名参加

8月の現地視察会に続き、第3回目の説明会を開催しました。桜の森委員会よりプロジェクターを使い、今後の計画について説明を受けました。

説明後、桜の森計画に対する質疑応答が行われました。主な質疑は、次のとおりです。

- ・桜の森計画に費やす費用はどれくらいか。年間約200万円を予定している。
- ・桜の植栽場所はどこになるのか。計画地内全てを桜にするわけではない。今ある樹木の植生を生かしながら、第二天覧山周辺を中心に植栽を予定している。
- ・他の市町村との違い、特徴は何か。1本の桜でも名所となっているところもある。シンボルツリーとなるもの等検討していきたい。

当初の予定時間を大幅に上回る、活気のある説明会となりました。

○11月24日、1月26日、2月23日 いずれも土曜日の午後7時から9時まで

天覧山谷津の里づくりプロジェクトの経過報告を行いました。他に全国雑木林会議、桜の森計画などについて意見交換を行いました。

また、（仮称）飯能市環境基本条例の制定、飯能市環境基本計画の改訂についての概要、今後のスケジュールなどについて、資料配付、説明が事務局よりありました。

《天覧山谷津の里づくりプロジェクト会議》

11月7日は、イベント前の詳細事項について検討を行いました。

12月21日は、イベントの開催結果報告及び今後の計画について話し合いました。今後の作業計画については、土地5筆の作業の進め方や管理方法を検討したほか、次のように定期的な作業を実施していくことを決定しました。

- ・毎月1回、原則第4日曜日の午前中、定期的に作業を実施する。ただし、市のイベント等と重なるときは、前後の週に作業を実施する。
- ・年3回程度、お祭りのようなイベントを開催する。（4月ほか）



3月の活動予定（ご案内）

各事業に参加される場合は、お手数ですが申込み先までご連絡をお願いいたします。



【3月】

22日（土） 3部会合同会議

時間：午後7時から9時まで（要申込み、3月19日までに事務局へ）
場所：富士見公民館 2階 和室（住所：双柳1-16 市役所別館北側）
内容：谷津田の再生・活用、全国雑木林会議について ほか

23日（日） 天覧山谷津の里づくりプロジェクト・現地作業

時間：午前9時30分（集合）～正午頃まで 雨天中止 要申込み
集合場所：市民会館北側 中央公園トイレ付近集合後、みんなで現地へ行きます。
内容：谷津田の作業（水路・あぜ道づくり、ため池づくりなどを行います。）
持ち物：軍手（滑り止め付き）、タオル、飲み物、ジョレン（持っている人）
服装：長靴、作業できる（汚れてもいい）服装 長靴は必携！
その他：19日返に電話、ファクス、Eメール等で事務局へお申込みください。

26日（水） 地球環境部会・森のようちえん 森づくり事業協力

時間：午前9時30分（現地集合）～11時30分（解散） 雨天中止
場所：美杉台公園東側緑地・森のようちえん（大鵬薬品工業の北側）
内容：苗づくり、ほ場整備等の作業を行います。
その他：申込み、お問合せは24日までに事務局へ

本格的な山林作業とは違い、美杉台にある森林の簡単な作業です。お気軽にご参加ください。

会報や谷津田作業等を市のホームページで公開しています。

市のホームページ内に、はんのう市民環境会議に関する情報を公開しています。印刷した会報では分かりにくい写真やイラストを、ぜひ、ホームページでご覧ください。

飯能市ホームページ インデックスの“計画・まちづくり” 環境基本計画
はんのう市民環境会議 に掲載しています。

編集後記 昨年12月に実施しました「エコライフDAY2007」には、別紙ご案内のとおり前回は大幅に上回る約5千人の方々にご参加いただきました。今回も市内の小学5年生、中学2年生とご家族の皆さまにもご参加をお願いし、家族団らんを通して“エコロジーライフ”に挑戦していただきました。

この「教室を離れた環境学習」に対して、子ども達から数多くの感想が寄せられました。“地球温暖化”について言葉では理解していても行動に至らないという子どもがほとんどですが、日常生活の中での具体的なCO2削減に興味を感じて、楽しみながら「エコライフチェック」に取り組んでいただきました。これを契機として、子ども達のエコライフに対する関心の更なる高まりを望みたいと思います。

昨年12月、インドネシアで開催された国連の「温暖化防止バリ会議（COP13）」や1月にスイスで開かれた「ダボス会議（世界経済フォーラム総会）」では、日本など先進諸国に対し2020年までに、温暖化ガス排出量を1990年比で25～40%削減するよう要望されています。また、7月に開催される「北海道洞爺湖サミット」の最大のテーマは“気候変動問題”といわれており、温暖化対策の新たな枠組みづくりと、そのリーダーシップを期待したいと思います。（広報委員長：伊藤知夫）

はんのう市民環境会議事務局

飯能市環境部環境緑水課

住所 〒357-8501 飯能市大字双柳1-1

電話 042(973)2111(内線702) FAX 042(971)2393

Eメール kankyo@city.hanno.saitama.jp

